

平成29年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	「越後平野の地盤と防災」編集・発刊事業	事業経緯	新規	実施体制	主催	担当所属	企画部
事業名 (大項目)	国土の利用・整備・保全に関する資料等収集整理事業	分類名 (中項目)	資料収集・編纂事業		事業区分	調査、資料収集	

1. 事業目的

本事業は、越後平野の地下に広く分布し、軟らかい地盤(軟弱地盤)の代表とされ、さまざまな地盤上のトラブルの原因になる腐食土層(泥炭層)の地域ごとの厚さと広がり状況およびその形成年代を明らかにして、建設事業の円滑な推進や都市計画・防災・減災対策の計画に役立てることを目的とする。

2. 事業実施体制

著者: 鴨井 幸彦
 発行: 一般社団法人 北陸地域づくり協会
 編集協力、印刷・製本: 委託

3. 事業実施概要

- ▶ 書名: 「越後平野の地盤と防災
 ー腐植土層(軟弱地盤)の厚さ分布と平野の成り立ちをめぐるなぞ」
- ▶ 発行年月: 2018年3月
- ▶ 仕様: A4判オールカラー、48p
- ▶ 発行部数: 2,000部
- ▶ 配布先: 新潟県内の大学、工学系の高校、図書館、関係機関
- ▶ 特記事項
 - ・第20回(2015)および第21回(2016)「北陸地域の活性化」に関する研究助成事業の研究成果を元に編集した。
 - ・第1部では、2カ年の研究成果を簡潔に取りまとめ。
 - ・第2部は、越後平野の成り立ちと地盤の性質について、興味深く、重要と思われる項目を、具体的事例を挙げつつ解説。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

現代は地域の自然に対する関心が急速に失われており、そのことが自然災害を招いたり拡大させる要因の一つになっているという問題意識のもと、本書の制作にあたった。

これまで越後平野における軟弱地盤の分布について整理されたものはなく、本書が郷土の自然とその成り立ちに関心を持つきっかけとなることが期待される。そして、自らが暮らす地域を中心に大地の成り立ちへの理解が深まることで、地域防災や環境保全への意識高揚、ひいては建設事業の円滑な推進、専門技術者の養成に貢献するものである。

